

行財政改革プラン2012における職員数削減計画・実績

○職員

部局名	H24年度	H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		合計		
	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	差引
企画部	1	1	1	2	2	5	3		2	9	9	
総務部	△9	△3	△3	5	4		4	△5	△4	△12	△8	4
財務部	△5	3	3	2	2							
競輪事業部	△1									△1	△1	
市民部	△16						2	△5	1	△21	△13	8
保健福祉部	△52	7	7	3	5	4	2	3	1	△35	△37	△2
子ども未来部	104	△6	△6	△1	1		3	△14	△12	83	90	7
環境部	△10	△5	△5	△14	△13	△3	△4	△4	△2	△36	△34	2
保健所	△53									△53	△53	
経済部	2								2	2	4	2
観光コンベンション部(H26-観光部)		1	1	2	2				1	3	4	1
農林水産部	△1				3	△2				△3	2	5
土木部	△5	△2	△2	△3	△3	△3	△2	△4	△2	△17	△14	3
都市建設部	△4	1	1	△8	△5					△11	△8	3
港湾空港部	△1				1					△1		1
戸井支所	△1									△1	△1	
恵山支所	△1									△1	△1	
楸法華支所	△1									△1	△1	
南茅部支所	△1									△1	△1	
教)生涯学習部	△9	△1	△1	△1		△3	△7			△14	△17	△3
教)学校教育部	△14	△4	△4	△13	△7	△6	△1	△10	△10	△47	△36	11
農業委員会事務局	△1				△5					△1	△6	△5
未来大学		△3	△4	△3	△3	△3	△3	△3	△2	△12	△12	
消防本部	△4	△9	△9	△4	△2		8			△17	△7	10
その他				3		3		3		9		△9
計	△82	△20	△21	△30	△18	△8	5	△39	△25	△179	△141	38

○嘱託職員

部局名	H24年度	H25年度		H26年度		H27年度		H28年度		合計		
	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	差引
企画部												
企画部					△1		△6				△7	△7
総務部	1		△1		1				1	1	2	1
財務部	3									3	3	
競輪事業部	△1	△1	△3							△2	△4	△2
市民部	3	1	1	△1	△1			△1	2	2	5	3
保健福祉部	11	△8	△8				1		3	3	7	4
保健所	△1									△1	△1	
子ども未来部	△4	△4	△5		1	△1	△9	△6	△7	△15	△24	△9
環境部	1	△4	△4	△1	△1				1	△4	△3	1
経済部									△1		△1	△1
土木部	1									1	1	
都市建設部	△2									△2	△2	
港湾空港部					△3	△3				△3	△3	
南茅部支所	△1									△1	△1	
教)生涯学習部	△3					△4	1		△3	△7	△5	2
教)学校教育部									3		3	
合計	8	△16	△20	△2	△4	△8	△13	△7	△1	△25	△30	△5

行財政改革プラン2012の効果額

区 分	計 画					実 績					差 額 b-a	(達成率) b/a	
	H24	H25	H26	H27	H28 a	H24	H25	H26	H27	H28 b			
1 市役所の意識改革	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(1)事業の成果の把握やコスト意識の徹底	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
①外部評価を含めた事業を評価する仕組みの構築	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②職員の意識改革	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2)情報の見える化の推進	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
①意思形成過程と責任の所在の明確化	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
②広報・広聴機能の充実	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2 抜本的な財政改革	(2,922)	1,382	2,121	2,524	3,745	(2,922)	975	1,509	1,487	2,293	△ 1,452	(61.2%)	
(1)徹底した内部改革	(2,049)	1,323	1,975	2,306	2,588	(2,049)	795	1,191	1,107	1,707	△ 881	(66.0%)	
①事務事業の見直しによる職員数の見直し	(550)	73	172	164	377	(550)	70	106	66	216	△ 161	(57.3%)	
②嘱託業務の見直し	(△ 5)	2	8	8	11	(△ 5)	-	5	△ 2	△ 25	△ 36	(△ 227.3%)	
③人事・給与制度の見直し	(854)	765	825	815	795	(854)	331	176	△ 148	△ 33	△ 828	(△ 4.2%)	
④経常経費の見直し	(650)	450	900	1,200	1,300	(650)	350	763	1,006	1,351	51	(103.9%)	
⑤未収金対策の強化	(-)	33	70	119	105	(-)	44	141	185	198	93	(188.6%)	
(2)選択と集中による財政改革	(873)	59	146	218	1,157	(873)	180	318	380	586	△ 571	(50.6%)	
①事業の抜本的な見直し	(711)	39	103	142	172	(711)	142	190	220	285	113	(165.7%)	
②補助金・負担金の見直し	(111)	6	16	33	52	(111)	35	125	154	182	130	(350.0%)	
③公共施設の抜本的な見直し	(-)	-	-	6	6	(-)	-	-	1	15	9	(250.0%)	
④受益者負担の適正化と新たな財源の確保	(51)	14	27	37	927	(51)	3	3	5	104	△ 823	(11.2%)	
合 計	(2,922)	1,382	2,121	2,524	3,745	(2,922)	975	1,509	1,487	2,293	△ 1,452	(61.2%)	